

## 令和3年度 農業功労賞受賞者

【個人の部】

敬称略

市名	受賞者名 (対象年度)	表彰の理由
宗像市	麻生 幸希 (令和2年度)	<p>1 【活動（事業）の内容及び特徴】</p> <p>平成28年の就農以降、吉武地区の無人ヘリ防除組合のオペレーターとして、水稻、麦および大豆の病虫害防除に貢献されています。また、麦・大豆の安定生産のため本暗渠を自家施工することで、排水改善が図られています。</p> <p>大豆種子生産農家として高品質種子生産に取り組まれています。</p> <p>2 【受賞者の主な活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 全国豆類経営改善共励会 (第48回) (大豆家族経営の部) 日本豆類協会会長賞受賞</li> </ul>
宗像市	松井 徳一郎 (令和3年度)	<p>1 【活動（事業）の内容及び特徴】</p> <p>大豆栽培において、平成21年から収量向上のための「部分浅耕一工程播種技術」をむなかた管内でもいち早く導入されました。また、大豆の種子生産にも取り組み、細やかな肥培管理がされています。</p> <p>作業管理をクラウド上で管理するなど、随時スマートフォンで確認できるように工夫され、経営面の効率化が図られています。</p> <p>2 【受賞者の主な活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 全国豆類経営改善共励会 (第49回) (大豆家族経営の部) 農林水産大臣賞受賞</li> <li>・令和2年度 福岡県青年農業士会 会長</li> </ul>

## 令和3年度 農業功労賞受賞者

【個人の部】

敬称略

市名	受賞者名 (対象年度)	表彰の理由
宗像市	力丸 剛 (令和3年度)	<p>1 【活動（事業）の内容及び特徴】 地域農業の担い手育成のため、若手の育成（新規就農受け入れ）に積極的に取り組まれています。また地域の担い手として、高齢化・後継者不足が進む池野地区での水田農業の維持発展に貢献するため、農事組合法人ゆがわの構成員となり、稲作とイチゴ栽培の複合経営に取り組まれています。</p> <p>2 【受賞者の主な活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 JA むなかた苺部会（部会員数55名）              (反収の部)                    3位              (反当販売金額の部) 3位              (大玉率の部)                5位</li> </ul>
宗像市	松川原 進吾 (令和3年度)	<p>1 【活動（事業）の内容及び特徴】 平成31年4月から「むなかた地域新規就農研修」を受講され池野地区の力丸剛氏のもとで、1年間栽培の技術を学ばれた後、令和2年7月に宗像市田野で就農され、就農初年度に部会トップの成績をおさめました。</p> <p>2 【受賞者の主な活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 JA むなかた苺部会（部会員数55名）              (反収の部)                    1位              (反当販売金額の部) 2位              (大玉率の部)                1位</li> </ul>

## 令和3年度 農業功労賞受賞者

【個人の部】

敬称略

市名	受賞者名 (対象年度)	表彰の理由
福津市	花田 寛道 (令和2年度)	<p>1 【活動（事業）の内容及び特徴】                      水稲と組み合わせる経営品目に、地域でいち早くブロッコリーを導入され、部会設立にも貢献されるとともに、高品質・安定生産のための取り組みを率先して行い、収益性の高い土地利用型農業のモデルとして地域農業発展に大きく寄与されました。</p> <p>また、水稲早期コシヒカリの導入やふくおかエコ農産物認証にも地域の先駆けとして取り組まれ、技術確立に貢献されています。</p> <p>2 【受賞者の主な活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年～ 福岡県稲作経営者協議会 副会長</li> <li>・平成26年～ 福岡県稲作経営者協議会 会長</li> <li>・令和2年度 農事功績者表彰事業 (公益財団法人大日本農会主催) 緑白綬有功章受賞</li> </ul>
福津市	中野 雄子 (令和3年度)	<p>1 【活動（事業）の内容及び特徴】                      両親とともに米・カリフラワー・キャベツを栽培され、地域の担い手として、水稲・露地野菜を中心とする土地利用型の経営を実践されています。また、令和元年度からカリフラワー部会の運営に関わり、産地の育成発展に貢献されました。</p> <p>2 【受賞者の主な活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 JA むなかたカリフラワー部会 副部会長</li> <li>・令和2年度 JA むなかたカリフラワー部会 部会長</li> </ul>

## 令和3年度 農業功労賞受賞者

【団体の部】

敬称略

市名	受賞団体名 代表者 (対象年度)	表彰の理由
福津市	株式会社 みずほファーム 代表取締役 寺島 康文 (令和3年度)	<p><b>1 【活動（事業）の内容及び特徴】</b></p> <p>地域農業の担い手として、水稻、麦、および露地野菜を中心とする土地利用型の雇用型大規模経営に取り組まれています。地域でいち早く経営を法人化され、従業員の雇用環境を整備するとともに、地域の農地を借り受けながら規模拡大を行い、地域農業の雇用型経営のモデルとなっています。</p> <p>また、猟友会に属し、地域で課題となっている鳥獣害対策に積極的に取り組むなど、地域課題解決の活動にも取り組まれています。</p> <p><b>2 【受賞団体の主な活動実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 JA むなかたキャベツ部会 部会長</li> <li>・令和3年度 JA むなかたキャベツ加工部会 部会長</li> <li>・令和3年度 福岡県稲作経営者協議会 副会長</li> </ul> <p>福津市農政推進協議会委員、福津市農業委員等役員も歴任され、地域のリーダーとして農業振興に貢献されています。</p>